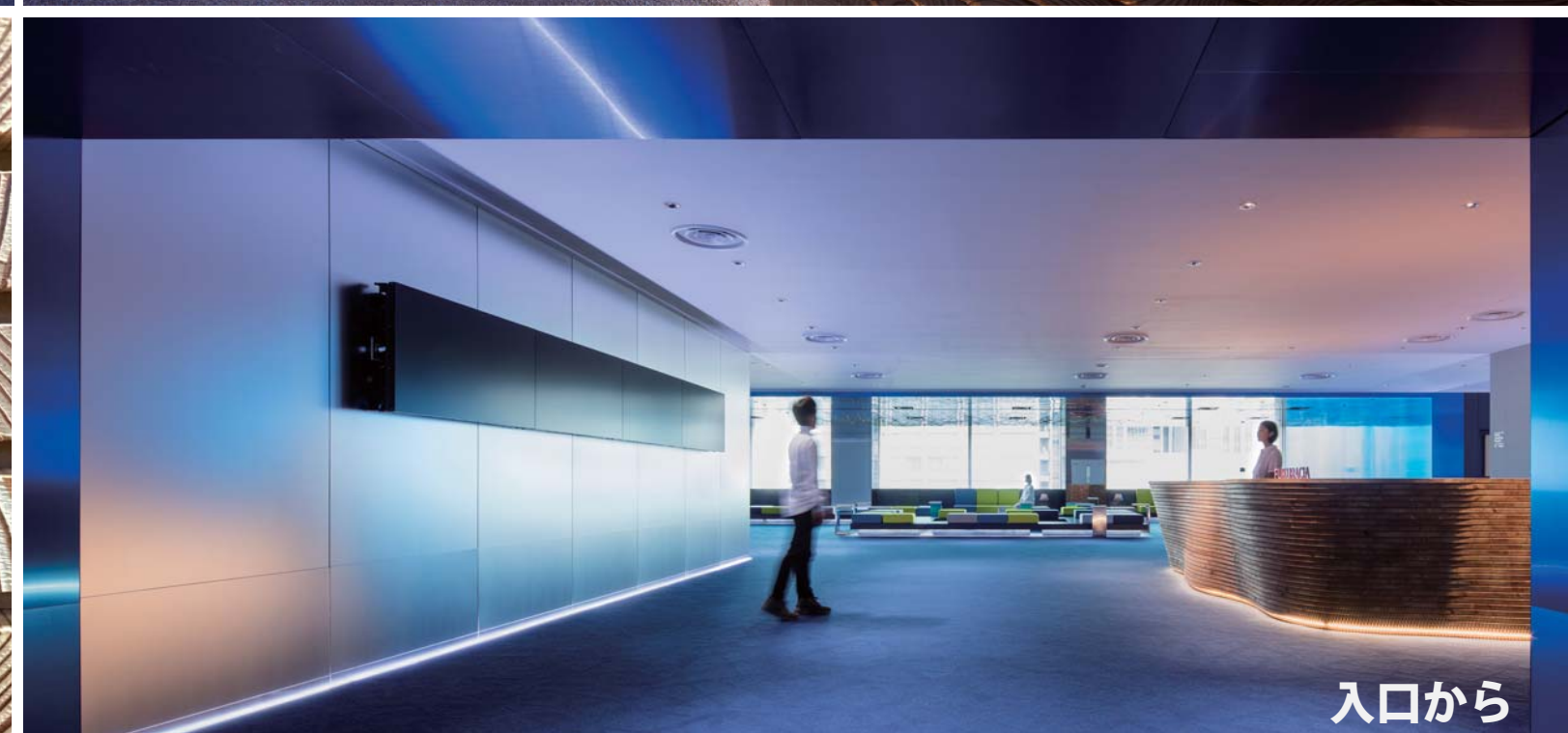
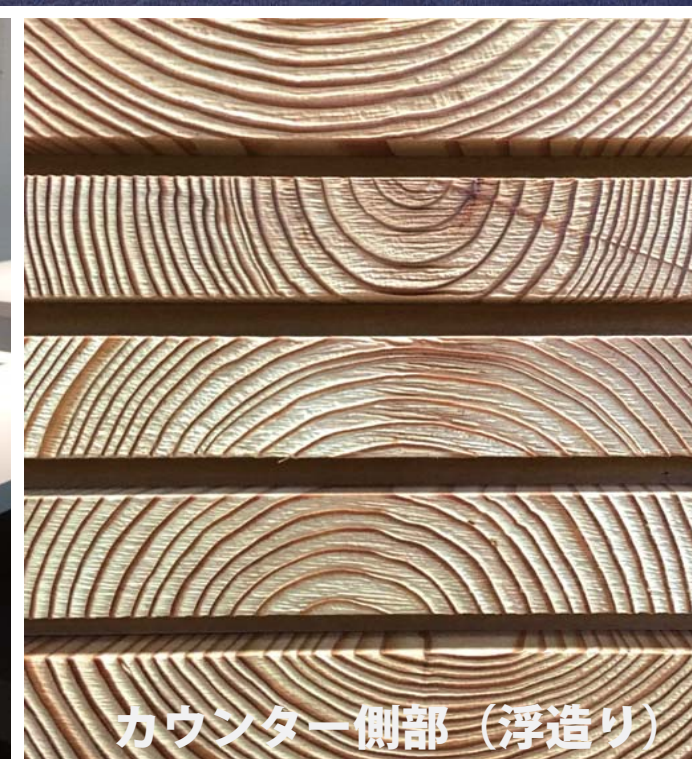




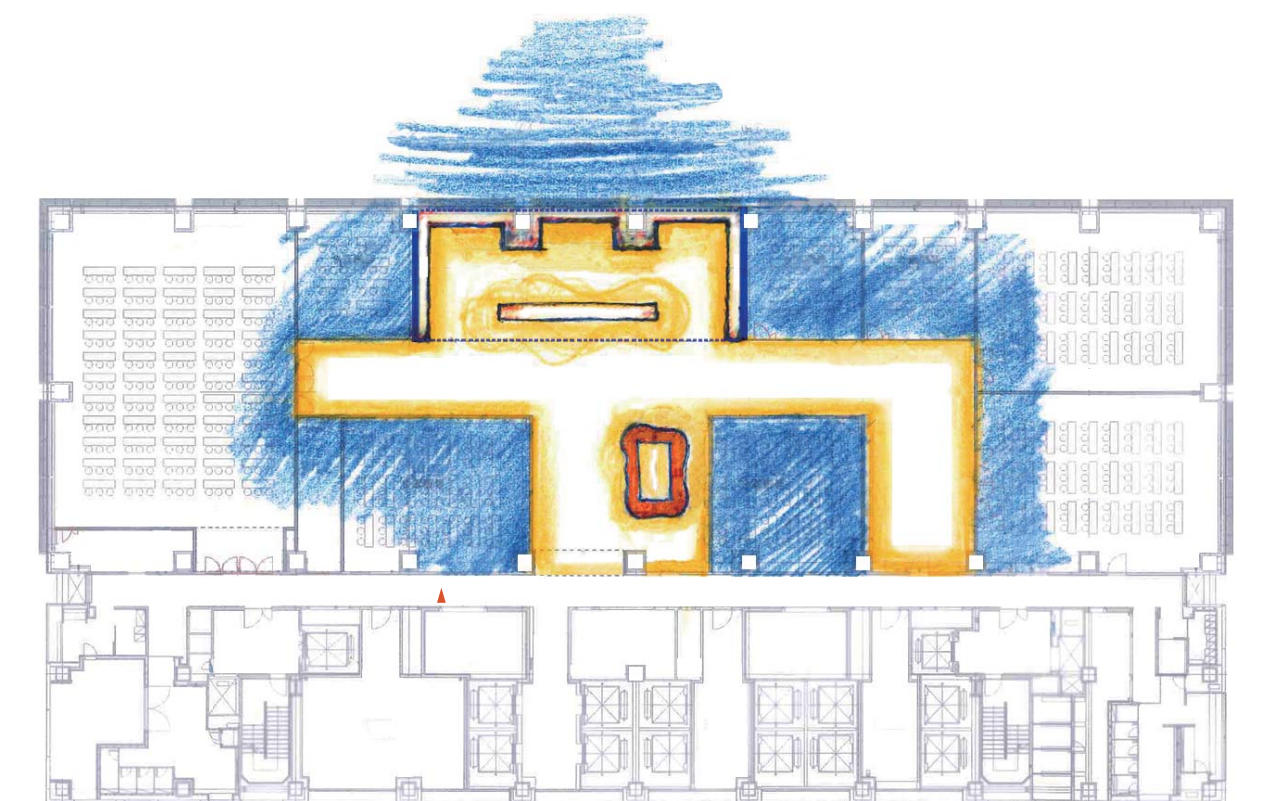
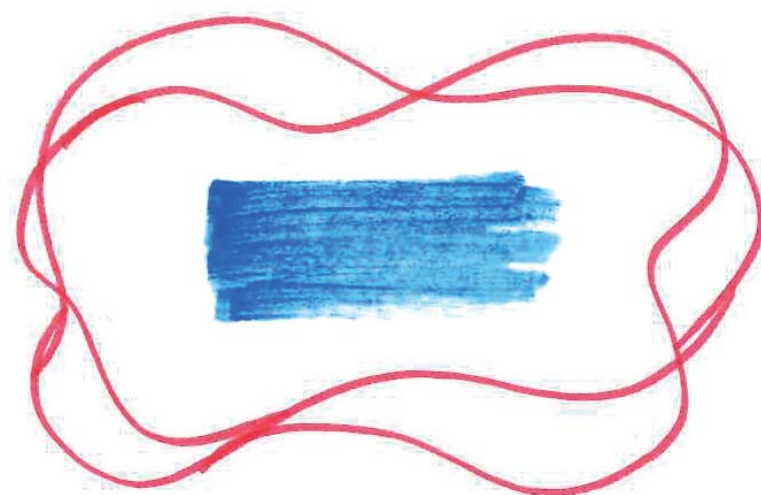
Cloud Counter フクラシア 丸の内オアゾ

- プログラムによる機械作業と手仕事の跡を融合させた木カウンター -

貸会議室のラウンジのレセプションとして配置されたウッドカウンター。
木の塊が雲のように存在し、お客様が自然と引き寄せられ心地良さを感じられる有機的な形状を思考した。

天板面と底面のエッジのみ2Dラインを描き、その2つの面を結んで3Dボリュームを作成。
それをスライスした形状に無垢板をNCルーターで切り抜いて作成し、積層させて再構築することで意図としない無作為な形状をもった木の塊が形成された。

材は間伐材のカラマツを使用し、腰部分に伝統的な表面加工のひとつである"浮造り"を使うことで木の表情と存在感を高め、木ならではの触れたいというシンボリックなカウンターが完成した。



PLAN